



まほろば秦野通信

令和6年7月31日

タイトル	5年ぶり 炎が舞う大迫力の 「<small>うりうのひやくはつたい</small>瓜生野百八松明」と「<small>うりうのぼんおど</small>瓜生野盆踊り」が開催されます
When (いつ)	8月14日(水曜日)19:00から21:00まで (荒天の場合は翌15日(木曜日)に順延の上、実施されます) <u>会場の駐車場に限りがあるため、秦野市役所から龍法寺まで 送迎いたします。</u>
Where (どこで)	<u>取材を希望される場合は、8月13日(火曜日)正午までに 広報広聴課へ連絡の上、当日は17:50に広報広聴課へお越 しく下さい。</u> 【タイムスケジュール】 19:00 松明に点火(権現山山頂) 19:30 松明を振り回す(龍法寺 ^{*1} 門前) 20:00 盆踊り開始(南矢名 ^{かみぶ} 上部町内会館前の広場 ^{*2}) ※1 所在地:秦野市南矢名1533 ※2 所在地:秦野市南矢名1745-2(龍法寺門前から徒歩約1分)
Who (だれが)	<ul style="list-style-type: none">・瓜生野百八松明保存会(会長:尾澤^{おざわ} 陽^{よう}一郎^{いちろう})・瓜生野盆踊り保存会(会長:遠藤^{えんどう} 亮^{りょう}子^こ)・地元自治会、地元子ども会ほか

まほろば秦野通信

<p>What (なにを) How (どのように)</p>	<p>当日午後3時頃から麦わらを用いて長さ2～3m直径30cmほどの松明を50～60本作ります。それらを権現山の山頂へ運び上げ、日没を待って点火します。</p> <p>揃いの法被(はっぴ)を着た子どもたちを先頭に火の点いた松明を担いで山を下ります。30分ほどかけて龍法寺門前に着くと若者が松明を振り回します。</p> <p>すると残り火が勢いを増して燃え上がり、火の粉が飛び散るなど勇壮な光景が展開されます。</p> <p>百八松明が終わると、近くの広場で江戸時代から伝わる瓜生野盆踊りが踊られます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <p>【瓜生野百八松明】</p> <p>【瓜生野盆踊り】</p> </div>
<p>Why (なぜ)</p>	<p>五穀豊穰、悪疫退散を祈願して行われる盆の行事です。室町時代または江戸時代中期頃に始まったと伝えられ、明治23年に伝染病の流行により中止となったほかは数百年にわたって続けられている行事です。</p>
<p>過去の実績</p>	<p>毎年8月14日に実施されています。</p> <p>※令和2年度～令和4年度は新型コロナウイルスの影響により中止。令和5年度は天候の影響により中止。</p>
<p>ホームページ URL</p>	<p>https://www.city.hadano.kanagawa.jp/www/contents/1001000002239/index.html</p>
<p>問い合わせ</p>	<p>生涯学習課 文化財・市史担当：浦野 電話：0463(87)9581</p>